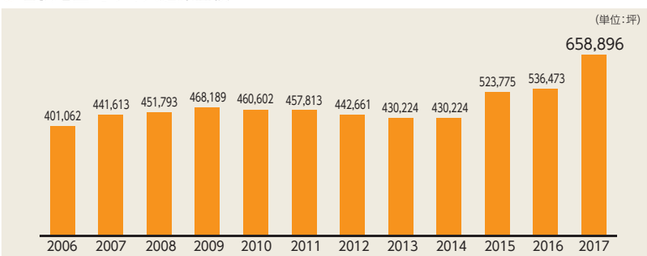
名古屋駅プロファイル

世界の名古屋へ急速に発展を続ける「名駅地区」

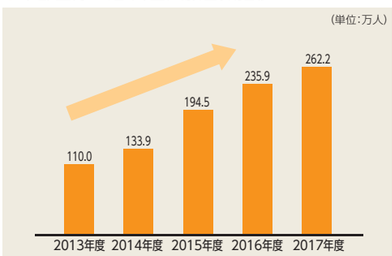
ものづくりの街として栄え、製造業が発展している東海地区。
その中心である名古屋市は近年急速な経済発展を迎えており、2020年東京オリンピックの開催、2027年リニア中央新幹線の開業を控え、さらなる景気拡大が期待されています。
特に名古屋駅を中心とした名駅地区では大規模な開発が進み、2017年に開業した「JRゲートタワー」をはじめ多くのビルが並び、オフィス面積も大幅に増加しました。また、百貨店売り上げ額は栄地区を抜いてTOPとなり、オフィスビジネス・商業機能ともに名駅地区への集中が進んでいます。
リニア中央新幹線が開業すれば東京-名古屋間が40分で結ばれ、ものづくりの拠点「名古屋」と日本の中心「東京」の結びつきがさらに強くなります。中部国際空港のある名古屋を通して日本に来る外国人も増加することが予想され、今後も名古屋はさらなる発展の可能性を秘めています。

●名駅地区 オフィス延床面積



出典:三鬼商事「MIKI　OFFICE　REPORT　NAGOYA2018」

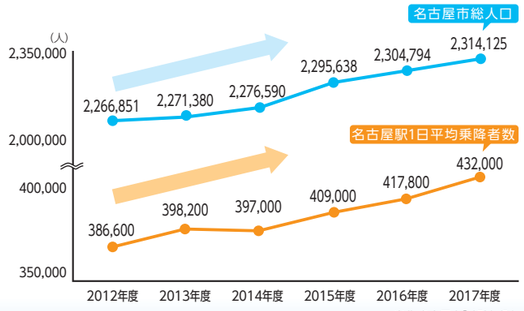
●中部国際空港 外国人旅客数推移



出典:法務省「出入国管理統計」

ついに人口230万人突破！ 好調な雇用情勢による労働人口の増加

名古屋市の人口はここ数年急速に増加しており、2016年度に人口230万人を超えてからも増加を続けています。
また、2017年度の人口転入超過数は1万人を超えており、多くの人が他地域から移り住んできていることがわかります。
労働力人口・就業者も大型再開発に伴って上昇しており、名古屋は日本の大都市の一つとして更に期待が高まっていくことが予想されます。



出典:名古屋市「統計年鑑」

JR東海主要駅の乗降人員は堅調に推移

JR名古屋駅は2015年に乗降人員が40万人を超えてからも、増加を続けています。
その他JR東海主要駅の乗降人員も堅調に増加しています。名古屋市内の駅では、駅複合施設の再開発を控える金山駅、ナゴヤドーム好アクセスの大曽根駅、名古屋市外の駅では駅北口の大型再開発が進む刈谷駅の乗降人員が好調な伸び率となっています。
また、刈谷駅については近年の増加により2013年からの伸び率が金山とならんで1位となり、注目の駅となっています。

●JR東海 名古屋地区主要駅 乗降人員伸び率

駅　名	2013～伸び率	2013年度乗降人員(千人/日)		2017年度乗降人員(千人/日)
名古屋	108.5%	398.2	→	432.0
岐　阜	101.6%	63.0	→	64.0
尾張一宮	103.0%	52.6	→	54.2
刈　谷	111.8%	62.8	→	70.2
岡　崎	105.8%	34.2	→	36.2
豊　橋	104.3%	55.6	→	58.0
金　山	111.8%	123.4	→	138.0
鶴　舞	101.0%	39.4	→	39.8
千　種	101.4%	56.4	→	57.2
大曽根	111.6%	57.0	→	63.6
高蔵寺	99.5%	40.8	→	40.6

※JR東海公表（2017年度）の乗車人員の2倍として、ジェイアール東海エージェンシーにて算出（在来線・新幹線合計）

JR名古屋駅

1日平均乗降人員……432,000人

連絡線　東海道新幹線 / 東海道本線 / 中央本線 / 関西本線 / 名鉄 / 近鉄 /地下鉄 / あおなみ線

利用者デモグラフィック

n=783

- 既　婚　率…66.4%
- 有　子　率…60.5%
- 家族構成…平均3.50人
- 世帯年収…885万円
- ビジネスパーソン:会社員…78.0%
- 持ち家一戸建てに住む…59.0%
- 国内旅行(宿泊)は年に1回…24.3%
- 海外旅行は年に1回…17.8%
- お酒はほぼ毎日呑む…25.5%

メディア接触
- ほぼ毎日、テレビを見る…75.1%
- ほぼ毎日、新聞を読む…56.3%
- 週に1日ぐらい、雑誌を読む…18.8%
- ほぼ毎日、ラジオを聴く…18.5%

SNSなどの利用
- LINEなどトークアプリ…66.4%
- Facebook…40.6%
- インスタグラム…27.3%
- Twitter…32.4%

名古屋駅の利用目的

- ビジネス利用　59.0%
  - ・勤めている会社がある(56.5%)
  - ・取引先がある(26.1%)
  - ・ランチやカフェに行く(24.9%)
- ビジネスとプライベートの両方で利用 13.9%
- プライベート（レジャー）利用 27.1%
  - ・ランチやカフェに行く(49.5%)
  - ・趣味などの娯楽用品の買い物(40.5%)
  - ・ディナーに行く(39.3%)

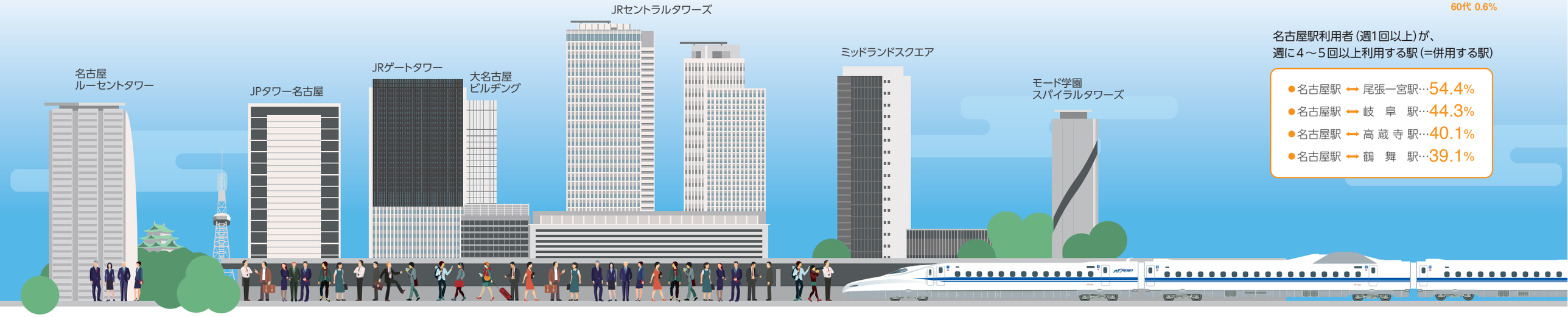
利用者の構成

男性 65.4%：20代 5.0%、30代 14.6%、40代 22.0%、50代 15.2%、60代 8.6%

女性 34.6%：20代 9.1%、30代 11.5%、40代 8.4%、50代 5.0%、60代 0.6%

名古屋駅利用者（週1回以上）が、週に4～5回以上利用する駅（=併用する駅）

- 名古屋駅 ⟷ 尾張一宮駅…54.4%
- 名古屋駅 ⟷ 岐　阜　駅…44.3%
- 名古屋駅 ⟷ 高 蔵 寺 駅…40.1%
- 名古屋駅 ⟷ 鶴　舞　駅…39.1%



駅プロファイル

東海道本線・中央本線上には、私鉄・地下鉄と接続するターミナル駅が名古屋駅を中心に点在。各エリアの交通拠点となっています。

高山本線　太多線　中央本線　武豊線　東海道本線

美濃太田　多治見　名古屋　武豊

岐阜駅

名古屋駅から快速列車で約20分で行ける岐阜県の中心駅

1日平均乗降者数：64,000人

連絡線：J東 名

利用者デモグラフィック n=248
- 既婚率…65.7%
- 有子率…63.7%
- 家族構成…平均3.77人
- 世帯年収…841万円

駅の特徴

尾張一宮駅

名古屋駅から快速列車で1駅というアクセス良好な駅

1日平均乗降者数：54,200人

連絡線：J東 名

利用者デモグラフィック n=271
- 既婚率…63.8%
- 有子率…63.8%
- 家族構成…平均3.68人
- 世帯年収…801万円

駅の特徴

鶴舞駅

緑豊かな住みやすい街のある駅

1日平均乗降者数：39,800人

連絡線：J中 地

利用者デモグラフィック n=236
- 既婚率…60.6%
- 有子率…55.1%
- 家族構成…平均3.53人
- 世帯年収…853万円

駅の特徴

大曽根駅

ナゴヤドームへのアクセスに便利な駅

1日平均乗降者数：63,600人

連絡線：J中 名 地

利用者デモグラフィック n=236
- 既婚率…65.3%
- 有子率…53.7%
- 家族構成…平均3.50人
- 世帯年収…863万円

駅の特徴

高蔵寺駅

大規模ニュータウンのある駅

1日平均乗降者数：40,600人

連絡線：J中 愛

利用者デモグラフィック n=184
- 既婚率…66.8%
- 有子率…61.4%
- 家族構成…平均3.75人
- 世帯年収…860万円

駅の特徴

金山駅

名古屋駅に次ぐターミナル駅

1日平均乗降者数：138,000人

連絡線：J東 J中 名 地

利用者デモグラフィック n=709
- 既婚率…67.4%
- 有子率…58.8%
- 家族構成…平均3.50人
- 世帯年収…849万円

駅の特徴

千種駅

高級住宅街と学習塾がならぶ駅

1日平均乗降者数：57,200人

連絡線：J中 地

利用者デモグラフィック n=315
- 既婚率…64.1%
- 有子率…57.5%
- 家族構成…平均3.42人
- 世帯年収…830万円

駅の特徴

刈谷駅

自動車関連企業が多数。乗降者数も上昇中の駅

1日平均乗降者数：70,200人

連絡線：J東 名

利用者デモグラフィック n=297
- 既婚率…66.7%
- 有子率…60.9%
- 家族構成…平均3.56人
- 世帯年収…858万円

駅の特徴

岡崎駅

商業施設や高層マンション建築が進む駅

1日平均乗降者数：36,200人

連絡線：J東 愛

利用者デモグラフィック n=178
- 既婚率…61.8%
- 有子率…55.8%
- 家族構成…平均3.75人
- 世帯年収…864万円

駅の特徴

豊橋駅

東三河エリアの拠点となる大型ターミナル駅

1日平均乗降者数：58,000人

連絡線：新 J東 J飯 名 豊

利用者デモグラフィック n=178
- 既婚率…59.0%
- 有子率…54.1%
- 家族構成…平均3.42人
- 世帯年収…828万円

駅の特徴

駅の特徴

- 公務員・団体職員の利用が多い
- お酒を飲む回数が多い（週4回以上）
- 1か月に使えるお小遣いが多い（5万円以上）
- 所有資産が多い（3000万円以上）
- プライベート利用が多い
- ビジネス利用が多い
- ビジネス・プライベートどちらでも利用
- 国内旅行が多い（年6回以上）
- 海外旅行が多い（年6回以上）
- 持家の人が多い
- 賃貸・民間アパート居住者が多い
- 日用雑貨購入・喫茶などの利用が多い
- 名古屋駅への利用が多い
- 社員1万人以上企業の勤務者が多い
- スマホアプリ利用が多い（週4回以上）

※このページに掲載している10駅の調査結果より、上位2位までの項目を駅の特徴としています

連絡線
- 新 東海道新幹線
- J中 中央本線
- 名 名鉄
- J東 東海道本線
- J飯 飯田線
- 地 地下鉄
- 豊 豊橋鉄道
- 愛 愛知環状鉄道

ジェイアール東海エージェンシー
JR東海在来線 主要駅・路線プロファイル調査2017

■調査時期:2017年12月 ■調査方法:インターネットリサーチ
■対象者:愛知県・岐阜県・三重県居住者 ■サンプル数:2,000サンプル
■対象駅:JR東海の主要11駅（名古屋駅、金山駅、鶴舞駅、千種駅、高蔵寺駅、尾張一宮駅、岐阜駅、大曽根駅、刈谷駅、豊橋駅、岡崎駅）
■対象路線:主要3路線
JR東海道本線（名古屋～岐阜間）、JR東海道本線（名古屋～豊橋間）、JR中央本線（名古屋～多治見間）
■対象者条件:各路線・各駅を週1回以上利用する人
■調査機関:株式会社ジェイアール東海エージェンシー
株式会社クロス・マーケティング

※乗降人員:JR東海公表（2017年度）の乗車人員の2倍として、ジェイアール東海エージェンシーにて算出。（名古屋駅、豊橋駅は在来線+新幹線合計）

路線プロファイル

名古屋地区・静岡地区を中心に東海地域を広範囲でカバーするJR東海在来線。定期利用者が多く、通勤・通学時の反復接触による深い認知促進が期待できます。また、路線毎に利用者の特徴があり、目的に合わせた広告展開が可能です。

東海道本線　名古屋-豊橋間

主要駅：名古屋 金山 刈谷 岡崎 豊橋

地元大手企業の拠点をつなぐビジネス路線

利用者デモグラフィック n=544
- 既婚率……68.4%
- 有子率……60.0%
- 家族構成…平均3.33人
- 世帯年収…832万円
- 持家率……72.5%
- 所有資産（3000万円以上）率……16.4%
- 国内旅行（年6回以上）率……9.4%
- お酒を飲む回数（週4回以上）率…31.2%

買い物利用（名古屋α栄）
- ほとんど名古屋駅 29.6%
- どちらかといえば名古屋駅 30.3%
- どちらかといえば栄駅 14.2%
- ほとんど栄駅 5.3%
- どちらともいえない 20.6%

東海道本線　名古屋-岐阜間

主要駅：名古屋 尾張一宮 岐阜

大型ベッドタウンをつなぐ生活路線

利用者デモグラフィック n=543
- 既婚率……69.4%
- 有子率……62.6%
- 家族構成…平均3.60人
- 世帯年収…818万円
- 持家率……79.0%
- 所有資産（3000万円以上）率……13.8%
- 国内旅行（年6回以上）率……7.9%
- お酒を飲む回数（週4回以上）率…33.7%

買い物利用（名古屋α栄）
- ほとんど名古屋駅 30.2%
- どちらかといえば名古屋駅 35.4%
- どちらかといえば栄駅 12.9%
- ほとんど栄駅 5.2%
- どちらともいえない 16.4%

中央本線　名古屋-多治見間

主要駅：名古屋 金山 鶴舞 千種 大曽根 高蔵寺

高級住宅街を結ぶ生活路線

利用者デモグラフィック n=544
- 既婚率……72.8%
- 有子率……55.4%
- 家族構成…平均3.39人
- 世帯年収…833万円
- 持家率……74.6%
- 所有資産（3000万円以上）率……18.5%
- 国内旅行（年6回以上）率……7.1%
- お酒を飲む回数（週4回以上）率…32.6%

買い物利用（名古屋α栄）
- ほとんど名古屋駅 17.5%
- どちらかといえば名古屋駅 26.8%
- どちらかといえば栄駅 19.7%
- ほとんど栄駅 11.2%
- どちらともいえない 24.8%